

《人生がかかっているのだから》
酒を飲んだら乗るな！
乗ったらスマホ見るな！
わき見するな！
居眠りするな！

秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～9月30日(水)

《バック事故をなくそう》
あせらない バックする前に 目で確認しましょう

- 道路上でのバック事故は、**とっさにバック**して発生
 - 目的地を通り過ぎた・・・あわててバック、後方車に衝突
 - ・左(右)回りで、間違えた地点に戻るなど・・・前進で解決しましょう
 - ・バックするしか方法がない場合は、下車して後方確認をしましょう
 - 前方の左折トラックに道を譲るためにバック、後方車に衝突
 - ・必ず、下車して後方の確認をしましょう
 - ・後続車にバックをお願いし、その際は、お互いに誘導しましょう
- 構内のバック事故は、**動いていない物**への衝突が多い
 - ・バックする進入路の手前で、一旦停止し、**危険個所**を、もれなく目で確認しましょう
 - ・会社のモータープール、客先の工場、ヤードなど**慣れた場所**でもよく見る

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩**！

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

「子どもが路上に倒れている」
小学生が乗用車にはねられ骨折
信号や横断歩道がある交差点、乗用車側は赤信号か
◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2026/8/31(月) 17:54

31日午後1時すぎ、広島県の信号や横断歩道がある交差点で、「事故で子どもが路上に倒れている」と目撃者から通報がありました。直進していた乗用車が横断歩道を渡っていた男子小学生（10代）をはねたとみられています。男子小学生は、腰やすねの骨を折る大けがをしました。乗用車を運転していた男性（80代）に、けがはありませんでした。警察は、事故のとき乗用車側の信号が赤だったとみて、詳しい原因を調べています。

コミュニティバスが赤信号で停車中の軽乗用車に追突
バスの乗客5人を含め、けが人なし
見通しの良い、信号交差点
◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇
◇「ぼーっと運転」、漫然運転は、死亡事故リスクが高い！◇
◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2026/8/31(月) 18:56

31日午後3時半前、大分県丸の国道の信号交差点付近で、直進していたコミュニティバスが赤信号で停車していた軽乗用車に追突しました。警察によりますと、当時バスには20代から70代の女性5人が乗っていましたが、けがはありませんでした。また、バスを運転していた男性（73）と軽乗用車を運転していた男性（50）にもけがはありませんでした。現場は片側1車線の見通し良い交差点。

夜7時前、道路の左側を歩いていた女性、乗用車にはねられ
外傷性大動脈損傷で死亡

◇夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇
◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2026/9/1(火) 9:25

31日午後6時40分ごろ、秋田県の市道を走っていた乗用車が、進路左側を歩いていた女性をはねました。女性は外傷性大動脈損傷で死亡しました。死亡した女性の身元はわかりません。